



電子申請（e-Gov）での 入力上の注意とお願い

その1

清算期間が1箇月を超えるフレックスタイム制に関する協定届

「業務の種類」欄に20文字以上を入力する必要がある場合には、「別添のとおり」と入力の上、協定書に記載されている内容がわかる資料をPDF形式等で添付してください。

様式第3号の3（第12編の3第2項関係）

清算期間が1箇月を超えるフレックスタイム制に関する協定届

業務の種類	業務の名称	業務の所在地（電話番号）	常時雇用する労働者数	協定の有効期間
		(〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>) <input type="text"/> 電話 <input type="text"/> (<input type="text"/>) <input type="text"/>	<input type="text"/> 人	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
業務の種類	該当労働者数	清算期間(認算日)	清算期間における総労働時間	
	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分	
標準となる1日の労働時間	コアタイム	フレキシブルタイム		
<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分				

協定の成立年月日 年 月 日

協定の当事者である労働組合（事業場の労働者の過半数を組織する労働組合）の名称
又は労働者の過半数を代表する者の
職名
氏名

協定の当事者（労働者の過半数を代表する者の場合）の選出方法

 年 月 日

雇用者 職名
氏名 印

労働基準監督署長殿

例えば1日の標準的な労働時間数が7時間であり、協定書上、清算期間における総労働時間について「7時間×所定労働日数」としている場合には、当該入力欄に「7時間」と入力してください。
この場合、上記赤枠の2箇所には同じ時間数が入力されます。

その2

※令和3年3月29日に改修予定です

時間外・休日労働に関する協定届①（本社一括届出）

様式第9号の2（特別条項）

時間外労働
休日労働 に関する協定届（特別条項）

様式第9号の2（第16条第1項関係）

協定届の種別 （時間外労働のみを定める場合）	業務の種類 【事業場外】	労働者数 （以上の数）	1日 （任意）		1ヶ月 （時間外労働及び休日労働を合算した時間数。100時間未満に限る。）			1年 （時間外労働のみの時間数。 720時間以内に限る。）				
			延長することができる時間数	法定労働時間を 超える時間数	延長することができる時間数 及び休日労働の時間数	法定労働時間を超 える時間数と休日 労働の時間数を合 算した時間数	延長することができる時間数	法定労働時間を 超える時間数	延長することができる時間数	法定労働時間を 超える時間数	法定労働時間を 超える時間数	法定労働時間を 超える時間数
			（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）	（任意）
		〇人	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇回	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇%	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇%	
		〇人	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇回	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇%	〇時間 〇分	〇時間 〇分	〇%	

入力が必須となっているため、0以外の任意の数字を入力してください。

（参考）一括届出事業場一覧作成ツール

届出種別	事業場の種別		事業場の名称	事業場の所在地（最寄郵便番号）			労働者の数				労働者数 （10人以上の数） ※労働者数		
	事業場の種別	自由入力		郵便番号	所在地	郵便番号	事業場の種別	自由入力	事業場の種別（事業場外）	自由入力			
入力形式	入力不要	リスト選択	会社文字	会社文字	会社文字 (XXXX-XXXX)	会社文字	会社文字	会社文字 (00000-00000-0000)	リスト選択	会社文字	リスト選択	会社文字	会社文字
入力可能文字数		20	80	8	65	15				54		54	6
必須項目			必須入力（漢し書等1の分）		必須入力（漢し書等1の分）								
1	（本社）												
2													

※本社を含め、事業場ごとの労働者数については、一括届出事業場一覧作成ツールに記入することとなっています。

その3

※令和3年3月29日に改修予定です

時間外・休日労働に関する協定届②

様式第9号の2（一般条項）

時間外労働に関する協定届
休日労働

労働保険番号
事業の種類
事業の名称
事業の所在地（電話番号）
協定の有効期間【事業場外】

様式第9号の2（第16条第1項関係）

事業の種類	事業の名称	事業の所在地（電話番号）	協定の有効期間【事業場外】	延長することができる時間数						
				1日	1週間	1ヶ月	1年	1年	1年	
時間外労働をさせる 必要のある具体的事由	業務の種類 【事業場外】	労働者数 (18歳以上の者)	所定労働時間 (1日) (任意)	延長することができる時間数 (1日)	延長することができる時間数 (1週間)	延長することができる時間数 (1ヶ月)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)
				時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分

様式第9号の2（特別条項）

時間外労働に関する協定届（特別条項）
休日労働

労働保険番号
事業の種類
事業の名称
事業の所在地（電話番号）
協定の有効期間【事業場外】

様式第9号の2（第16条第1項関係）

事業の種類	事業の名称	事業の所在地（電話番号）	協定の有効期間【事業場外】	延長することができる時間数						
				1日	1週間	1ヶ月	1年	1年	1年	
臨時的に限度時間を超えて 労働させることができる場合	業務の種類 【事業場外】	労働者数 (18歳以上の者)	所定労働時間 (1日) (任意)	延長することができる時間数 (1日)	延長することができる時間数 (1週間)	延長することができる時間数 (1ヶ月)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)	延長することができる時間数 (1年)
				時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分

入力が必須となっているため、1日の特別延長時間数を協定していない場合は、一般条項の1日の延長時間数と同じ時間数を入力してください。